

整形外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] キーンベック病を合併した手根管症候群の臨床像、X線像の調査

[研究機関] 北海道大学病院整形外科

[研究責任者] 本宮 真（整形外科・助教）

[研究の目的]

キーンベック病を合併した手根管症候群の患者さんの臨床成績やX線画像成績を評価して予後を調査します。

[研究の方法]

対象となる患者さんのカルテから、あるいは外来診察時に手根管症候群の発症時期、手関節痛の程度・発症時期などを調査します。治療の際に撮影したX線画像を用いて骨変形の程度などを計測します。将来的にキーンベック病を合併した手根管症候群の治療成績の向上が期待されます。

●対象となる患者さん

昭和62年～平成22年までの間に北海道大学病院の整形外科において、キーンベック病を合併した手根管症候群に対し手術を受け、経過観察を行っている患者様さん。

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（握力、関節可動域、画像検査）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院整形外科 担当医師 本宮 真

電話 011-706-5937 FAX 011-706-6054